



USE-DIAL-PLAN フラグ

Revised May 30, 2007

Service Provider (SP; サービスプロバイダー) が Long-Distance (LD; 長距離) 通信事業者の役割も担う場合は、USE-DIAL-PLAN フラグを使用します。ネットワーク内にダイヤルした番号へのルート (オンネット ルート) が存在する場合、オンネット ルートをポイントするルート ガイドが Destination テーブルにプロビジョニングされます。ダイヤルした番号へのオンネット ルートが存在しない場合、Destination テーブルには、外部コールをルーティングする通信事業者のルート ガイドがプロビジョニングされます。表 E-1 で、さまざまなタイプのコールのルーティングについて説明します。

表 E-1 USE-DIAL-PLAN フラグの決定

コールのタイプ	USE-DIAL-PLAN=Y	USE-DIAL-PLAN=N
NAT 1+ コール	ダイヤル プランに基づくルーティング。	Carrier テーブルに基づくルーティング。
OPR 101XXXX+0-, 00 オペレータ コール	Subscriber Profile テーブルの EA-USE-PIC1 フラグに基づきます。EA-USE-PIC1 フラグが N に設定されている場合、コールは LEC OSS にルーティングされます。それ以外の場合は、PIC1 を使用します。 通信事業者がオペレータ サービスをサポートしている場合は、Carrier テーブルに定義されているルート ガイドを使用します。それ以外の場合は、LECOSS-RG を使用します。	USE-DIAL-PLAN=Y と同じ。
NAT-OPR (101XXXX) 0+ コール	Subscriber Profile テーブルの EA-USE-PIC1 フラグに基づきます。EA-USE-PIC1 フラグが N に設定されている場合、コールは LEC OSS にルーティングされます。それ以外の場合は、PIC1 を使用します。 通信事業者がオペレータ サービスをサポートしている場合は、Carrier テーブルに定義されているルート ガイドを使用します。それ以外の場合は、LECOSS-RG を使用します。	USE-DIAL-PLAN=Y と同じ。
SAC SAC コール (500、700、 900)	ダイヤル プランに基づくルーティング。	Carrier テーブルに基づくルーティング。
DA ディレクトリ アシスタ ンス (DA、DA-TOLL)	ダイヤル プランに基づくルーティング。	Carrier テーブルに基づくルーティング。

表 E-1 USE-DIAL-PLAN フラグの決定 (続き)

コールのタイプ	USE-DIAL-PLAN=Y	USE-DIAL-PLAN=N
TOLL-FREE フリーダイヤル コール (8XX)	ダイヤル プランに基づくルーティング。	Carrier テーブルに基づくルーティング。
INTL (101XXXX) 011+ 国際 コール	国際ダイヤル プランに基づくルーティング。	Carrier テーブルに基づくルーティング。
INTL-OPR (101XXXX) 01+ 国際オペ レータ コール	Subscriber Profile テーブルの EA-USE-PIC1 フラグに基づきます。EA-USE-PIC1 フラグが N に設定されている場合、コールは LEC OSS にルーティングされます。それ以外の場合は、PIC1 を使用します。 通信事業者がオペレータ サービスをサポートしている場合は、Carrier テーブルに定義されているルート ガイドを使用します。それ以外の場合は、LECOSS-RG を使用します。	USE-DIAL-PLAN=Y と同じ。
CUT-THRU 101XXXX+#	通信事業者情報を使用します。Carrier テーブルに定義されたルート ガイドを使用します。	USE-DIAL-PLAN=Y と同じ。
COIN/HOTEL-MOTEL 公衆電話回線 (OLI = 23、 27、70) ホテル / モーター回線 (OLI = 6)	オペレータ コールとして処理されます。通信事業者がオペレータ サービスをサポートしている場合は、Carrier テーブルに定義されているルート ガイドを使用します。それ以外の場合は、LECOSS-RG を使用します。	USE-DIAL-PLAN=Y と同じ。